

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	平成27年度広報・調査等 交付金事業	薩摩川内市	17,561,460	17,561,460	市町村総事業費 17,601,081

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	交付金事業名		
1	平成27年度広報・調査等交付金事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市	
交付金事業実施場所		薩摩川内市内一円	
交付金事業の概要		市民を対象とした原子力発電所見学会を実施し、原子力発電所に関する知識の普及を図る。また、原子力に関わる関係団体及び関係機関による原子力発電所の安全対策の確認及び国のエネルギー政策に関する知識の向上を図る。その他、全職員を対象とした放射線・放射能に関する職員研修を実施し、職員の原子力に関する知識の向上を図るなど、有効に事業を進める。	
総事業費		17,601,081	交付金充当額(経済産業省分) 17,561,460
交付金事業の成果及び評価		<p>薩摩川内市原子力安全対策連絡協議会を4回開催し、原子力発電所の安全対策、発電所周辺の環境放射線調査結果等について確認することができた。また、原子力研修講座の受講及び全職員を対象とした放射線・放射能に係る職員研修を実施し、原子力に関する知識の習得に励み、スキルアップすることができた。</p> <p>原子力広報を4回発行し、原子力に関する知識や原子力発電所に関する情報提供を行うことができた。※1回あたり38,000部発行。</p> <p>川内原子力発電所見学会を実施し、原子力発電所に関する知識の普及を図ることができた。結果:市民団体見学会(2団体、54名)、親子見学会(12名)、公募型見学会(10名)。</p>	

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手	契約金額
原子力広報「薩摩川内」印刷請負	指名競争入札	(株)可愛印刷	1,772,928
嘱託員報酬2名分	-	嘱託員報酬2名分	3,165,600
臨時職員雇上料2名分	-	臨時職員雇上料2名分	1,800,000
雇用保険料	-	雇用保険料	24,300
薩摩川内市原子力安全対策連絡協議会出会謝金ほか	-	薩摩川内市原子力安全対策連絡協議会会員	331,000
旅費(延218名)	-	旅費(延218名)	5,098,630
広報調査事業用消耗品等37件	随意契約	鹿児島測機(株)ほか	1,293,704
調査広報事業用公用車燃料費	随意契約	南国殖産(株)ほか	25,912
夏休み親子見学会弁当代12名分	随意契約	(株)クッキー	7,200
平成27年度原子力防災訓練チラシ印刷ほか	随意契約	(株)あすなろ印刷ほか	1,542,369
テレメータシステム電気料	随意契約	九州電力(株)	170,082
調査広報事業用公用車定期点検料	随意契約	(有)ホンダカーズ川内	13,726
通信運搬費(電話代、郵便料)	随意契約	京セラコミュニケーションシステム(株)ほか	328,926
放射線測定機点検校正	随意契約	(公財)放射線計測協会	66,636

広報紙自治会文書送達業務委託	随意契約	(有)宮脇運送ほか	1,125,936
原子力発電所等視察研修時バス借上料ほか	随意契約	南州交通(株)ほか	343,132
負担金等	-	全国原子力発電所所在市町村協議会ほか	491,000
成果及び政策に係る第三者機関の活用の有無			
活用していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
原子力発電に関する知識の普及及び原子力発電施設の安全対策等に関して行われる連絡調整等、川内原子力発電所に係る広報・調査等交付金事業として、事業を実施する。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成28年度	